

学校だより 7月号

平成 28 年 7 月 1 日  
鴻巣市立小谷小学校

# 小谷っ子

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

TEL 048 (548) 1004  
FAX 048 (547) 1467  
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>  
e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)

## 先行き不透明な時代に向かうからこそ、子どもたちに夢を！ ～立志式を通して～

校 長 渡辺 勝徳

梅雨明け前の天候不順の日が続いております。今年は水不足でダムの水が渇水状態とのことです。利根川水系では6月16日9時から10%の取水制限が行われています（国土交通省より）。節水を心掛けていきたいところです。

ところで、学校だより4月号で以下のことをお伝えしました。

『さて、新年度ですので、子どもたちには将来に夢を持って勉学に励んでほしいと思います。そのためには、昨年度のことをふりかえり、ぜひ目標を立てて生活してほしいと思います。幕末の吉田松陰は次のようなことを言っています。』

夢無き者に理想なし、理想無き者に計画なし、計画無き者に実行なし、  
実行無き者に成功なし、故に、夢亡き者に成功なし

小谷小学校としては、今年度は子どもたちの学力をさらに向上させることを目標の1つにしていこうと考えています。』

そこで、子どもたちに夢を持って（考えて）もらうために、6年生が以下のねらいをもって立志式を6月21日（火）の8時15分から体育館で行いました。

立志式のねらい

- (1) 改めて夢や志を考え、発表する場を設けることで、将来の夢や今後の学校生活に対する自覚を高める。
- (2) 自分の考えや気持ちを整理しまとめるとともに、自分の言葉で表現することにより将来の夢に対する目的意識を明確にする。
- (3) 目の前で先生や下級生等が見ているという緊張した中で発表することで達成感や緊張感を味わわせ、発表力の向上を図らせる。また、最上級生としての自信と責任感を高める。
- (4) 下級生は、6年生の発表を聴くことにより、それぞれの将来に対する意識を高める。

6年生一人一人が体育館のステージの上で、全校児童に向けて自分の夢を発表しました。「私の将来の夢は〇〇になることです。理由は◇個あります。そのために〇〇を～します」といった具合です。約1分の発表ですが、原稿も持たずに話しました。緊張しながら発表した後にはきっと達成感があつたことと思います。

自分の夢の実現に向けて生活する。その中には当然、学習があります。学力を高めることは自分の夢に近づくためには必要不可欠です。先日、昭和女子大学理事長の坂東眞理子さんが講演会で「少子高齢化・グローバル化・IT化している日本の今後の子どもの将来のことにに関して、「世の中はどんどん変化している。」「今の小学生が大人になるころ、日本人の子だけと競争するのではなく、世界中の子供と競争することになる。」「（10年後には人が行っている仕事の50%は機械が担うという予測を例に出し）勉強している人には仕事があるが、あまり勉強していない人には仕事がない。」「子どもたちは勉強する準備をしなければならない。勉強する癖をつけておかなければならない」という主旨のことをおっしゃっていました。なるほど、そのおっしゃるとおりだなと思いました。

立志式を1回くらいやったからと言って子どもたちが夢を持つとは言い切れません。しかし、少なくとも夢を持つ（考える）きっかけになるかもしれません。ぜひ、夢を持って、その夢を実現するために、目標を立てて勉強したり、いろいろなことを体験したり、多くの人とかかわりを持ったりしてほしいと思います。

なお、保護者が16人くらい来てくださいました。平日でもあり、朝早い時間からの開始にもかかわらず、おいでいただき、ありがとうございました。

## 小谷っ子応援団！（２）毎日の無事の陰に小谷っ子見守りたい

学校評議員で、小谷っ子見守りたいの代表でもある島田さんが低学年の授業参観にみえたとき、いつも登下校で顔を合わせる児童が笑顔で手を振っていました。島田さんは毎日笑顔で子どもたちにあいさつをして登下校を見守ってくださっています。

小谷っ子見守りたいの皆さんは、総勢約４５名います。登下校時には黄緑色のベストを着て、雨の日、雪の日、さらには台風の日でも朝早くから、また下校時は２回に分けて（１年生が５時間授業で帰ります）子どもたちを交通事故や不審者に遭わないように見守ってくださっています。皆さん自身はお忙しいにもかかわらず、自分のことは後回しにして小谷っ子のために時間を割いて見守ってくださっています。そのおかげで小谷っ子が交通事故にも遭わず、安全に学校に来られています。本当に「感謝」です。

### <平成２８年度鴻巣市教職員全員研修会における教育講演会のご案内>

８月１９日（金）鴻巣市文化センター・クレアこうのす大ホールにおいて、鴻巣市全教職員参加による研修会が開催されます。研修会では、一般の方も参加いただける教育講演会を予定しておりますので、ご案内させていただきます。子どもたちの健やかな成長を願い、医療の現場から見たお話をいただける貴重な機会ですので、ぜひご参加いただければ幸いです。

|   |           |                                                                                   |
|---|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| １ | 開催日時      | 平成２８年８月１９日（金）１０：３５～１１：４５                                                          |
| ２ | 会場        | 鴻巣市文化センター・クレアこうのす大ホール                                                             |
| ３ | 教育講演会について | 講師 獨協医科大学越谷病院<br>子どものこころ診療センター長 作田 亮一 氏<br>演題（仮）「学校に知っておいてもらいたい発達障害のこと ～医療の現場から～」 |
| ４ | 駐車場について   | 自家用車でお越しの際は、会場の関係により鴻巣市陸上競技場駐車場をご利用ください。                                          |